

# 善行小だより 3月



～心豊かに、学びあい、高めあう児童の育成～

伝え合い、聞き合い、認め合おう  
あいさつをしよう  
きまりをまもろう

2026年(令和8年)

3月17日発行

藤沢市立善行小学校

校長 河内 幸恵

## 1年間ありがとうございました

職員室前の桜のつぼみがいつの間にか大きくふくらみ、春の到来を実感しています。今年度も多くの方々に善行小学校を支えていただきました。特に「教員の負担増加が社会問題となる中、PTAは子どもたちの楽しい学校生活や安全を支える重要な役割を担っています。様々な状況にある保護者の皆様にも参加しやすいPTA活動の在り方を模索してペーパーレス化や業務の整理を推し進めます」とPTA改革を推進してくださったPTA本部役員の皆様、様々な形でご協力くださった保護者の皆様に、心からお礼申し上げます。学校運営協議会委員の皆様、おはようボランティア等の地域協力者の皆様のおかげで子どもたちは温かい地域の中で元気に育っています。

1年間、ありがとうございました。来年度も今年度同様、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

☆今年度最後の**授業参観**は、音楽を中心とした学習発表を行いました。本番前のリハーサルは他学年の児童が互いに観客となり、交流しました。1年生のリハーサルには、幼稚園、保育園の園児さんも見学にきました。子ども達は練習の成果をいろいろな人に見てもらい、自信をつけて本番に臨むことができたのではないかと思います。

お忙しい中、ご参観くださった保護者の皆様、ありがとうございました。

☆3/5には、富士山がよく見える校庭で**6年生を送る会**が開かれました。運営委員会の5年生の進行で、「お願いゲーム」で盛り上がった後、6年生のサイン会が開催されました。今まで善行小学校のために活動してくれてきた6年生への感謝の気持ちがあふれた、6年生を送る会となりました。12日の卒業式予行練習には、5年生が同席しました。「感動して涙が出てしまいました。1年後に自分達もこんな6年生になりたいと思いました」「かっこいい姿にあこがれました。皆さんみたいな6年生になれるように私達ががんばります。」等の5年生の感想を、6年生は真剣に聞いていました。18日の**お別れ式**では、5年生が次の最高学年として在校生をまとめ、心をこめた式にしてくれることと思います。

3月19日(木)に行われる第59回卒業式では、65名が新しい旅立ちの日を迎えます。

☆**通学路点検**を行いました。R8年担当の校外委員の皆様とスクールガードリーダー、少年補導員、本校教員がグループを作り、担当地区に分かれて危険箇所や薄くなった横断歩道がないか等の点検を行いました。ありがとうございました。今回の結果を踏まえて改善の要望を出したり、校外委員さんに新1年生向けのお知らせを作っていただいたりします。なお、現在、子ども達の登下校を見守ってくださる「おはようボランティア」さんを募集中です。週1回ご自宅の前の道で…でも、構いません。朝の30分の見守りをしていただける方がいらっしゃいましたら、学校までご紹介ください。

## 離任式について

離任式は3月25日、修了式の後に行います。退職・異動する教職員氏名は、24日(火)に在校生にはプリントで、卒業生にはすぐ一着でお知らせします。(管理職の異動がある場合は、4月にお知らせします。)

## 3月の主な行事予定

18日(水) お別れ式 卒業式前日準備 (1～4年・6年2時間、5年3時間授業)  
19日(木) 卒業式 ※1～5年は臨時休業 午前中、学校敷地内には入れません。  
25日(水) 修了式 離任式 ※3/26(木)～4/4(土)は学年末・始休業

## 4月始めの主な予定

6日(月) 始業式・着任式・入学式  
9日(木) 給食開始(2～6年・5くみ)

- 14日(火) 2・4・6年授業参観・懇談会
- 15日(水) 3・5年授業参観・懇談会
- 20日(月) 1年給食開始
- 21日(火) 1年懇談会 PTA 旗振り講習会
- 23日(木) 6年 全国学力・学習状況調査(国語・算数)
- 28日(火) 市内研究会のため4時間授業
- 30日(木) 5くみ授業参観・懇談会

**2025年度学校づくりアンケート結果報告** ※小数点以下の数によって100%になっていない項目もあります。

今年度も全校児童と1・4・6年の保護者の皆様にアンケートをお願いしました。ご協力いただきありがとうございました。学校運営協議会において今年度を振り返り、学校評価の結果について一緒に考察していただきました。

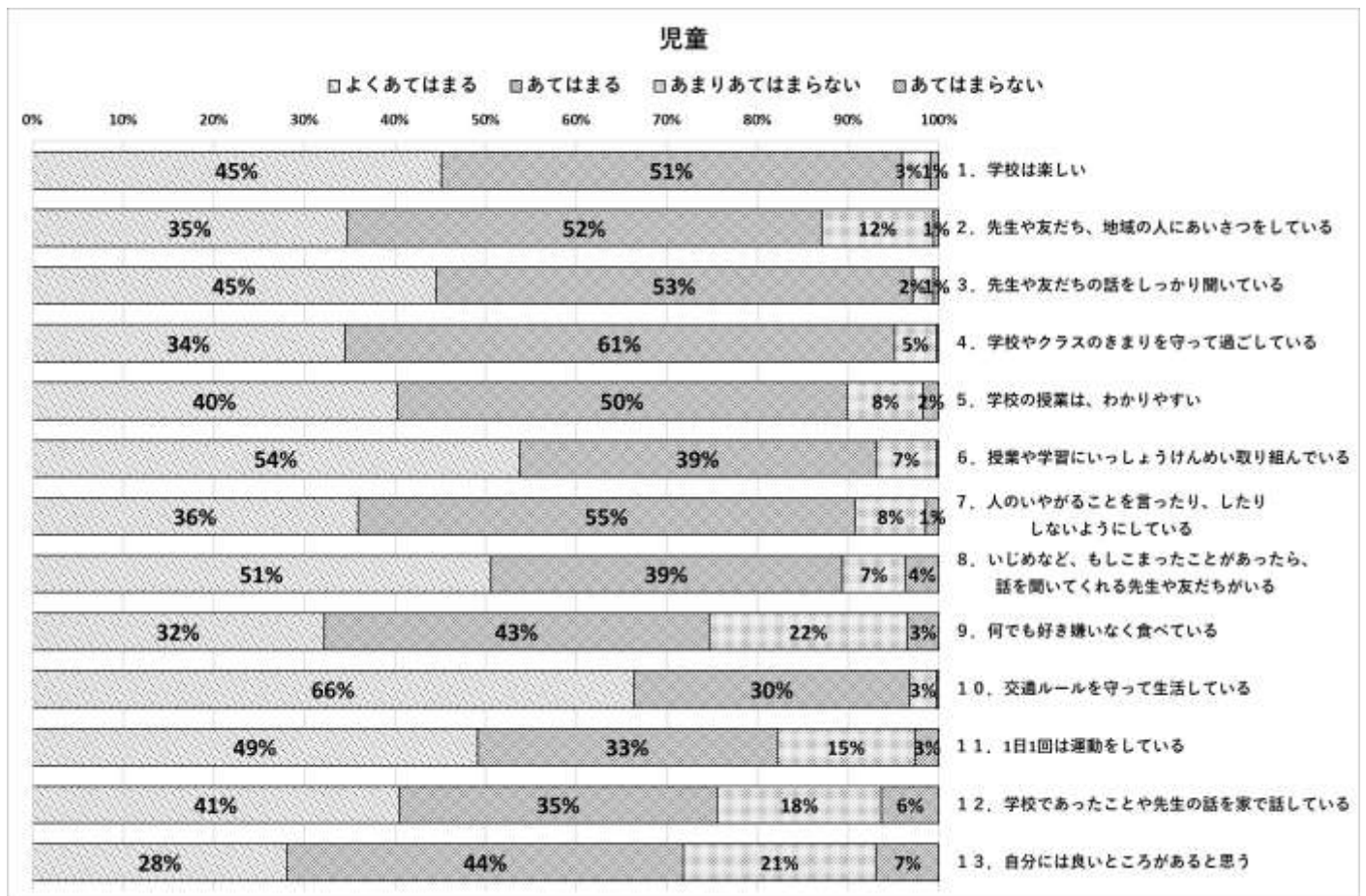
【児童】※グラフは考察の後に記載しています。

・「よくあてはまる・あてはまる(以降『よく・あてはまる』)」が8～9割に達している項目が多く、肯定的な評価が多いと感じています。特に「①学校は楽しい③話を聞いている④きまりを守っている⑩交通ルールを守っている」の項目は肯定的な回答が95%を超えました。多くの子ども達が相手の話をよく聞き、ルールを守るという集団生活の基本を守り、「学校が楽しい」と感じてくれていることは、学校として大変嬉しいことです。一方で、昨年同様に「⑨好き嫌いなく食べる⑫学校の話の家でしている⑬自分には良いところがある」については、8割を切る結果となりました。特に⑬については、自己肯定感が高まるような声かけの必要性を感じます。学校では、年3回の学校生活アンケートを活用しながら子ども達の状況把握に努め、授業をはじめとした学校生活を通して、子どもたちがもっと自分のよさに気づけるように工夫していきます。

・「⑤授業はわかりやすい」については、10%の児童が「あまりあてはまらない・あてはまらない(以降『あまり・あてはまらない』)」と感じています。(昨年度12%)本校では、「子ども一人一人が充実感を得られる授業づくり」をテーマに研究を進めています。今後わかる楽しさが感じられる授業を目指すと共に、「わからない」を躊躇なく発信できる、安心感のある学びの場を子ども達と一緒につくっていきます。

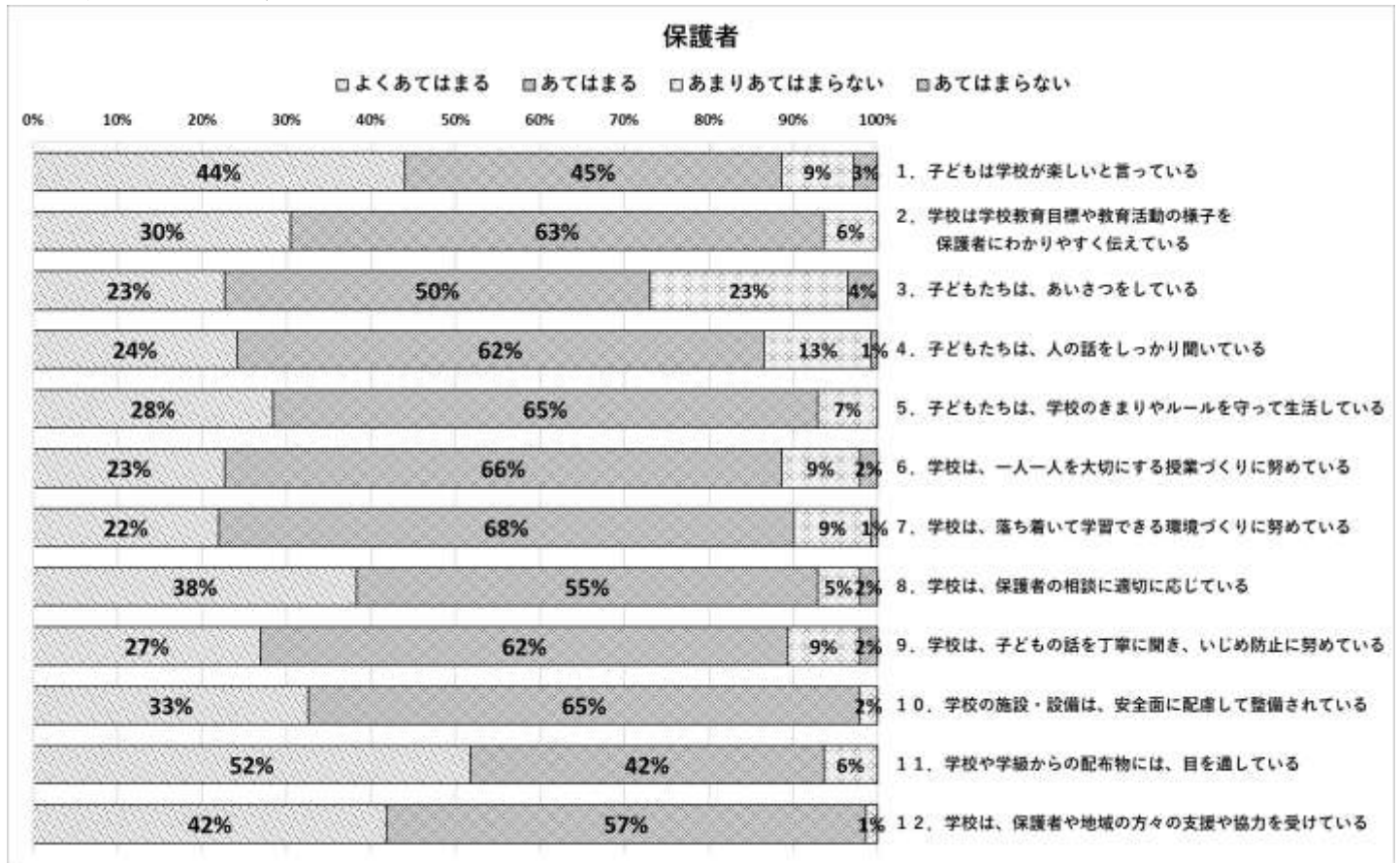
・「⑧いじめ等困ったことがあったら話を聞ってくれる先生や友達がいる」についても、「あまり・あてはまらない」と思っている1割の児童がいることを常に意識し、多くの目で細やかに見守っていきたく思います。保護者の皆様におかれましても、いつもと様子が違う等の変化があった場合、是非、早めにお知らせくださいますようお願いいたします。

・②「挨拶をしている」は、87%の児童が「よく・あてはまる」と回答しています。先日のおはようボランティア、スクールガードリーダー、少年補導員の皆さんとの懇談会においては、自分から挨拶ができる子が増えたというお褒めの言葉を皆さんからいただきました。子どもの自己評価以上に自信をもって挨拶できる子が増えているのではないかと感じています。



## 【保護者】

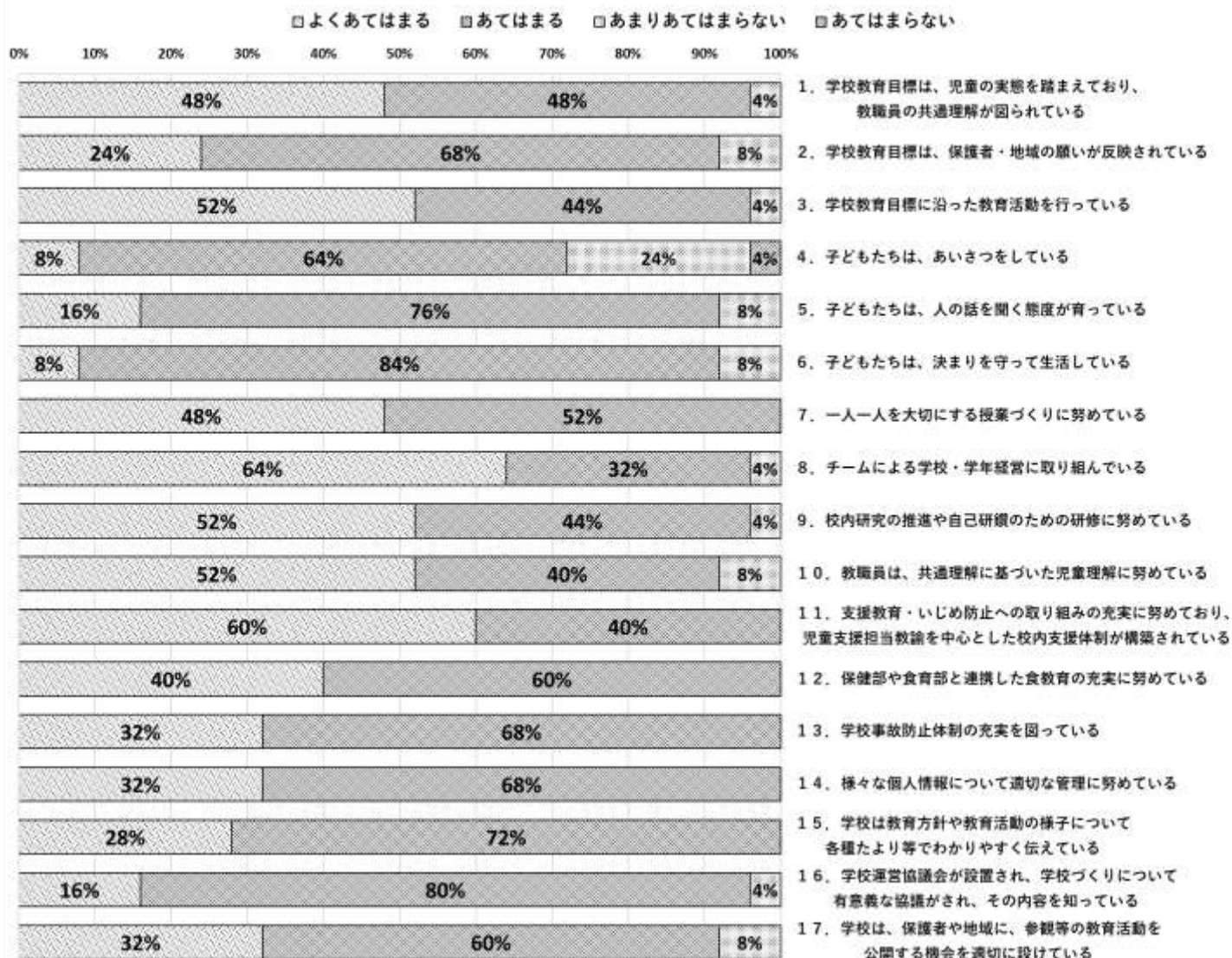
ほとんどの項目で「よく・あてはまる」が 9 割近い肯定的な回答となりました。今後も油断することなく取り組んでいきます。唯一 8 割を切った項目が「③子どもたちは挨拶をしている」でしたが、普段から校外の児童に接して下さっている地域の方々からは改善されているとの評価をいただいていますので、今後も引き続きご家庭と共に挨拶の大切さを伝えていきたいと思えます。「②学校の施設・設備は安全面に配慮して整備されている」「⑩学校は保護者や地域の方々の支援や協力を受けている」については、特に高い評価でした。割合は低いものの「あてはまらない」との回答が含まれていた項目については、真摯に受け止め、改善を図っていきます。子ども達が安心して学び合える学校を目指し、教職員一同力を合わせ今後も努めます。保護者の皆様におかれましても、学校からの配布物や懇談会等の機会を通して、学校の教育目標、学習活動にご理解いただき、今後ともお力添えくださいますようによろしくお願ひいたします。



## 【教職員】

「⑦一人一人を大切に作る授業づくりに努めている」「⑪支援教育・いじめ防止に努めている」「⑫保健部や食育部と連携した食教育の充実に努めている」「⑬学校事故防止体制の充実を図っている」「⑭様々な個人情報について適切な管理に努めている」「⑮学校は教育活動や教育方針についてについて伝えている」の自己評価は、「よく・あてはまる」が 100%となりました。これらの項目については校内で常に意識してきた項目でしたので、今後も引き続き全教職員でしっかりと取り組んでいきます。「④挨拶している」について「よく・あてはまる」の回答が今年度は 72%となり、昨年度の 50%と比べると肯定的な評価が増えました。児童(87%)と比べると厳しい数字となっていますが、保護者(73%)とは同程度の結果です。限られた場面、決まった人に対しては上手に挨拶ができるが、場面が変わると自分から挨拶できない様子があるように感じますが、おはようボランティア懇談会等では「挨拶できる子が増えた」とのお声を多数いただきましたので、今後も、自信をもって挨拶ができる子に育つように家庭、地域と連携して育てていきたいと思えます。「⑩学校運営協議会で協議された内容を知っている」については、「よく・あてはまる」が昨年度の 83%から 96%になりました。昨年までは学校運営協議会委員に学校の様子をご覧いただくために、授業時間に会議の時間を設定していましたが、今年度は第一回協議会に全教職員が参加できるように計画したことやコミュニティスクールが設置されて 3 年目となり、学校の課題解決に関わっていただいていることが増えたこと等のためだと思われます。学校運営協議会は、地域、家庭、学校のそれぞれの役割を考え、教員がその力を子ども達の学びのために発揮できるようにするために、学校の課題解決のために地域、保護者の力を学校に繋ぐ役割を担っています。この学校評価の結果についても学校運営協議会において話し合い、上にあげた考察についても一緒に考えていただきました。「よく・あてはまる」が 100%になっていない項目については、課題意識をもって全教職員で取り組んでいきます。

## 教職員



### 【学校運営協議会委員より】

- ・授業の取り組み方、児童の作品の展示等を見て、先生方が児童のことをよく見ており、子ども達も楽しそうに授業を受けていると感じました。
- ・「自分には良いところがあると思う」を肯定する子どもももっと多くても良いと思った。できているのに自分に対する評価が厳しいのではないかと。できている自分をもっとほめてあげても良いと思う。
- ・センターまつりに来てくださっている先生もいて、地域のことを気にかけてくださっているのだなと思いました。
- ・先生方が協力して、学年、クラスに関係なく、子ども一人一人に関わっていることを感じています。
- ・地域として、おはようボランティア、行事等で子どもと関わる機会、人が増えると、人のつながりも広がっていくと思う。
- ・地域の会議では「みんなが元気で誰にもやさしい坂の道」をスローガンに掲げている。様々な活動をする際に地域が期待している、こうしたスローガンにもつながっていることに触れてもよいのではないかと。

お忙しい中、学校評価アンケートにご協力くださいました皆様、ありがとうございました。

今年度の学校評価で得られた成果と課題を踏まえて、これからも職員一同、力を合わせていきたいと思っております。

地域の皆様、保護者の皆様、今年度も本校の教育活動にご支援、ご協力くださいまして、ありがとうございました。これからも子ども達にとって楽しく安心できる学校を目指して、教職員一同、力を合わせて努めてまいります。4月から始まる令和8年度も、善行小学校をどうぞよろしくお願いいたします。